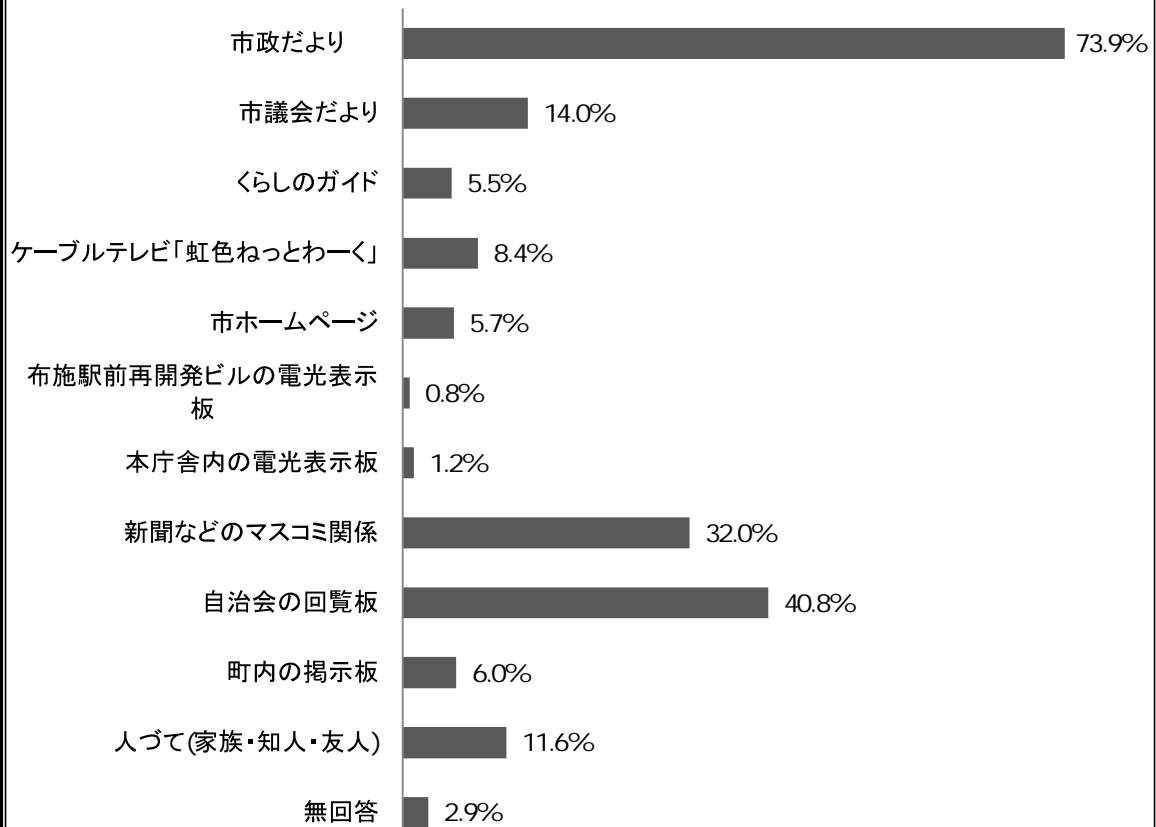


Ⅱ 市の広報活動について

問10 あなたは、市政に関する情報を何から入手してますか。(〇はいくつでも)

市政情報の入手方法



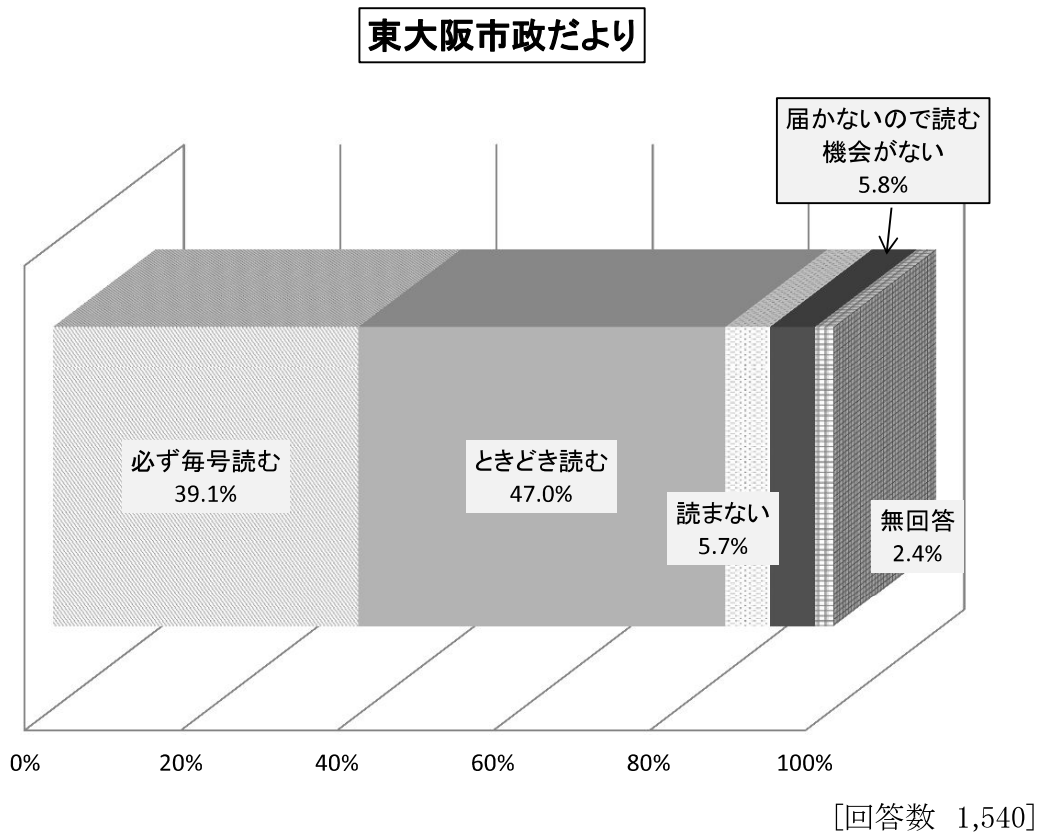
[複数 回答数 1,540]

市政情報の入手方法で、最も多いのは「市政だより」で73.9%、ついで「自治会の回覧板」40.8%、「新聞などのマスコミ関係」32.0%などとなっている。

市政情報の入手方法で、少ないのは、「布施駅前再開発ビルの電光表示板」0.8%、「本庁舎内の電光表示板」1.2%となっている。

問11 市では、「東大阪市政だより」を毎月2回(1日号、15日号)を発行してます。

あなたは、「東大阪市政だより」を読んでいますか。(○は1つだけ)

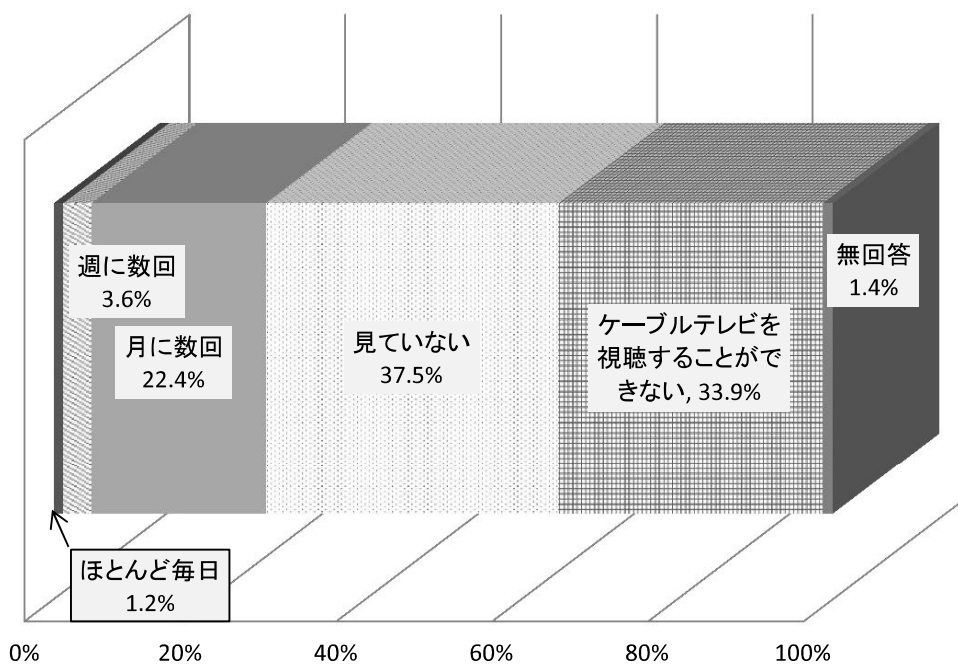


東大阪市政だよりを「ときどき読む」人は47.0%、「必ず毎号読む」人が39.1%となっている。

問12 市では、東大阪ケーブルテレビのコミュニティチャンネル(11チャンネル)で、広報番組「虹色ねっとわーく」を放送しています。

あなたは、「虹色ねっとわーく」を、どの程度ご覧になってますか。(○は1つだけ)

虹色ねっとわーくの視聴

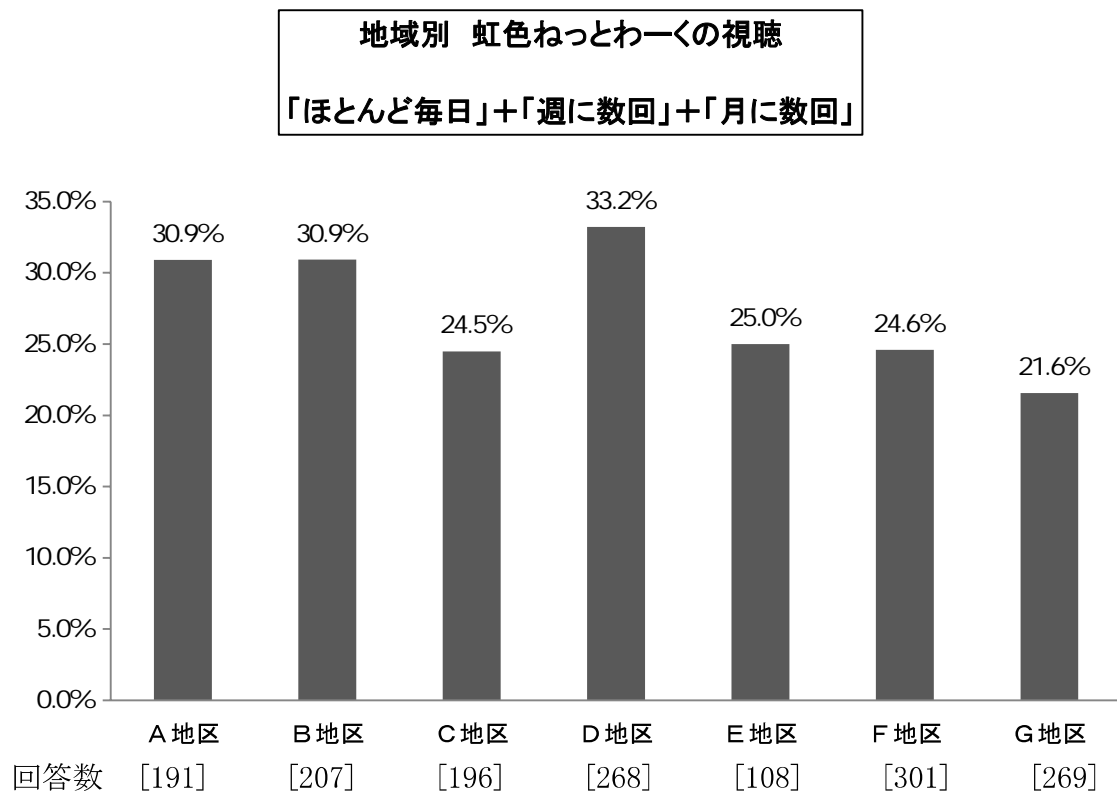


[回答数 1,540]

東大阪ケーブルテレビの広報番組「虹色ねっとわーく」に関して、最も多いのは「見ていない」37.5%、ついで「ケーブルテレビを視聴することができない」33.9%となっている。

見ていると判断できる、「ほとんど毎日」見ているは1.2%、「週に数回」見ているは3.6%、「月に数回」見ているは22.4%となっている。

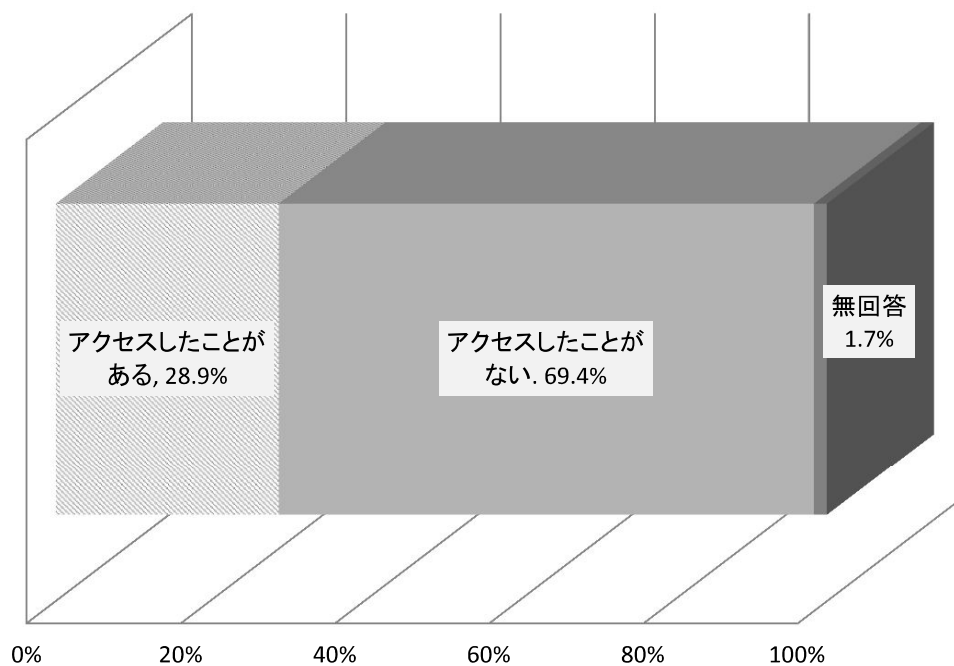
[回答数 419]



地域別でみると、東大阪ケーブルテレビの広報番組「虹色ねっとわーく」に関して、「見ている」と判断できる（「ほとんど毎日」+「週に数回」+「月に数回」）割合の最も多いのは、D地区で33.2%、ついでA地区30.9%、B地区30.9%となっている。

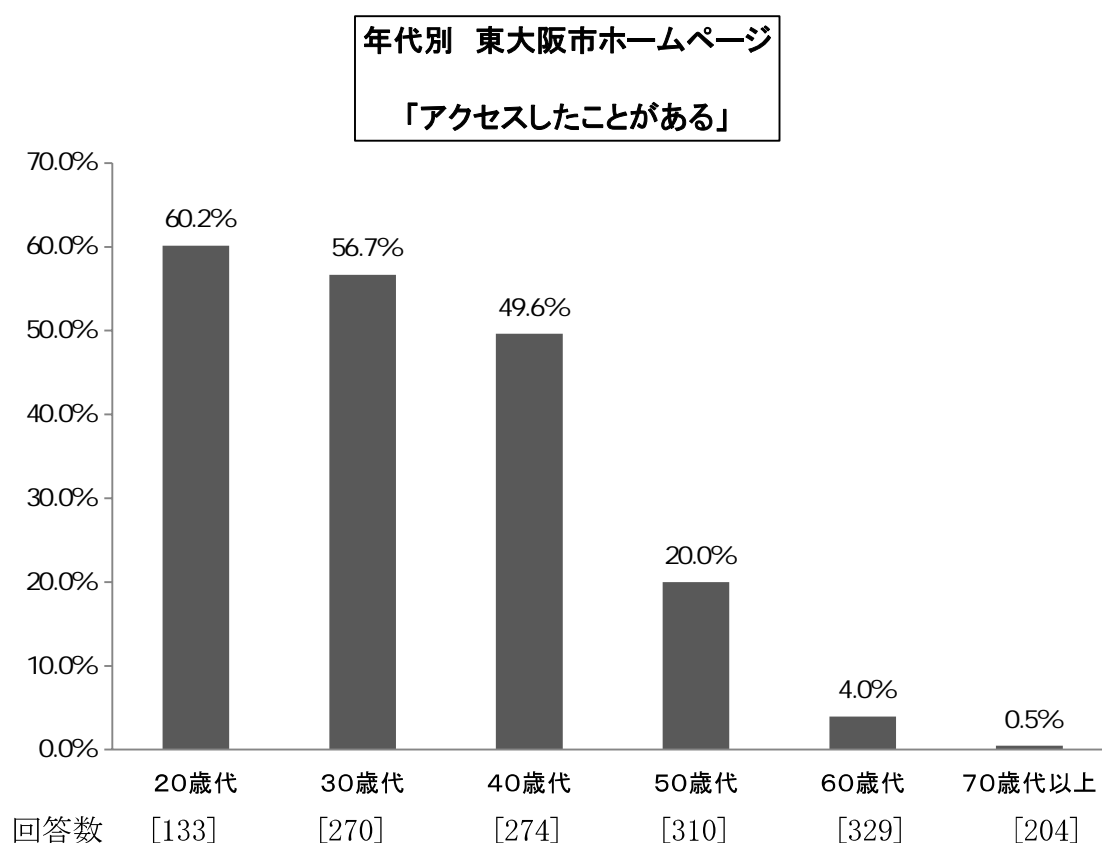
問13 あなたは、東大阪市ホームページに、アクセスしたことがありますか。

東大阪市ホームページ



[回答数 1,540]

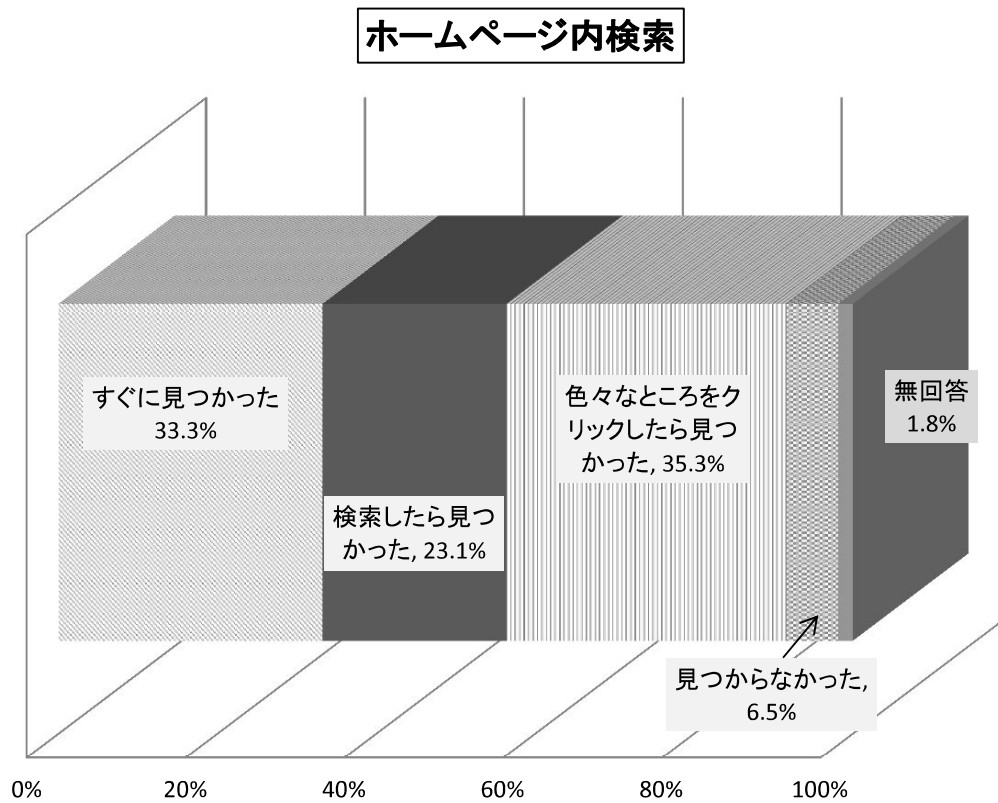
東大阪市のホームページに「アクセスしたことがある」人は、28.9%となっている。



年代別でみると、東大阪市ホームページに「アクセスしたことがある」人の割合が、最も多いのは20歳代の60.2%で、ついで30歳代の56.7%、40歳代の49.6%となっている。

(問13で「アクセスしたことがある」と、回答された方[該当数445]におたずねします。)

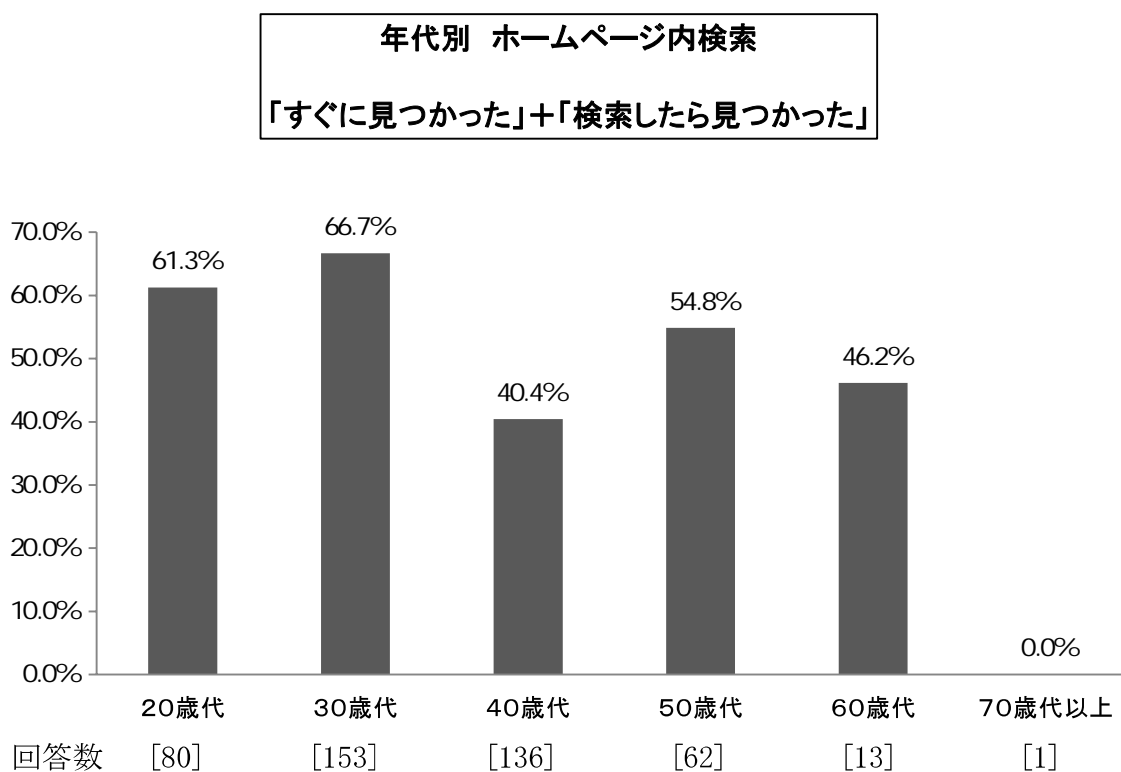
問13-2 知りたい項目は見つかりましたか。(〇は1つだけ)



[回答数 445]

東大阪市のホームページにアクセスして、知りたい項目が「色々なところをクリックしたら見つかった」が35.3%、「すぐに見つかった」が33.3%、「検索したら見つかった」が23.1%などとなっている。

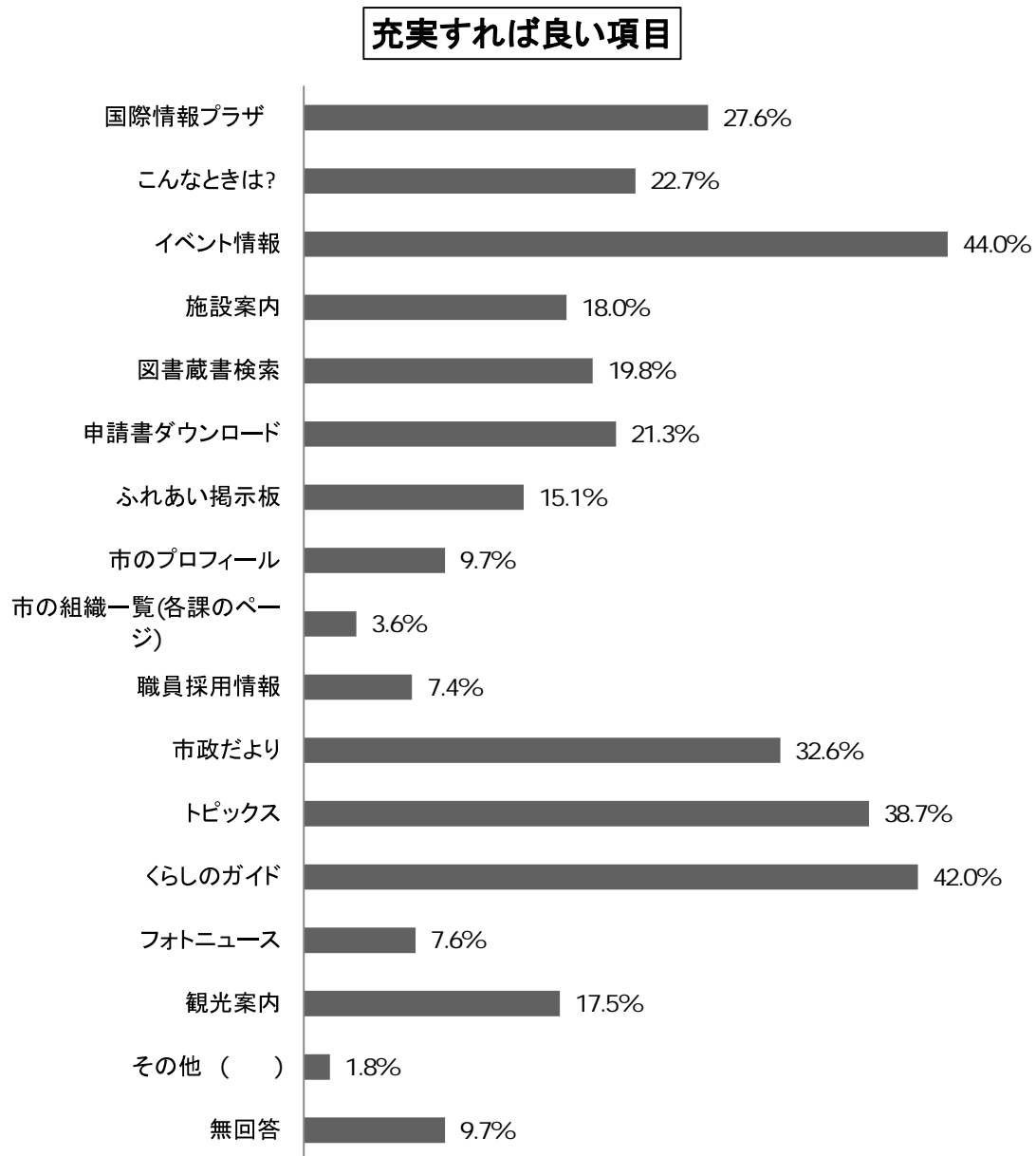
[回答数 251]



年代別にみた、「すぐに見つかった」と「検索したら見つかった」を合わせた割合で、最も多いのは、30歳代66.7%となり、ついで20歳代61.3%、50歳代54.8%となっている。

(問13で「アクセスしたことがある」と、回答された方[該当数445]におたずねします。)

問13-3 充実すれば良いと思われるのはどの項目ですか。(〇はいくつでも)

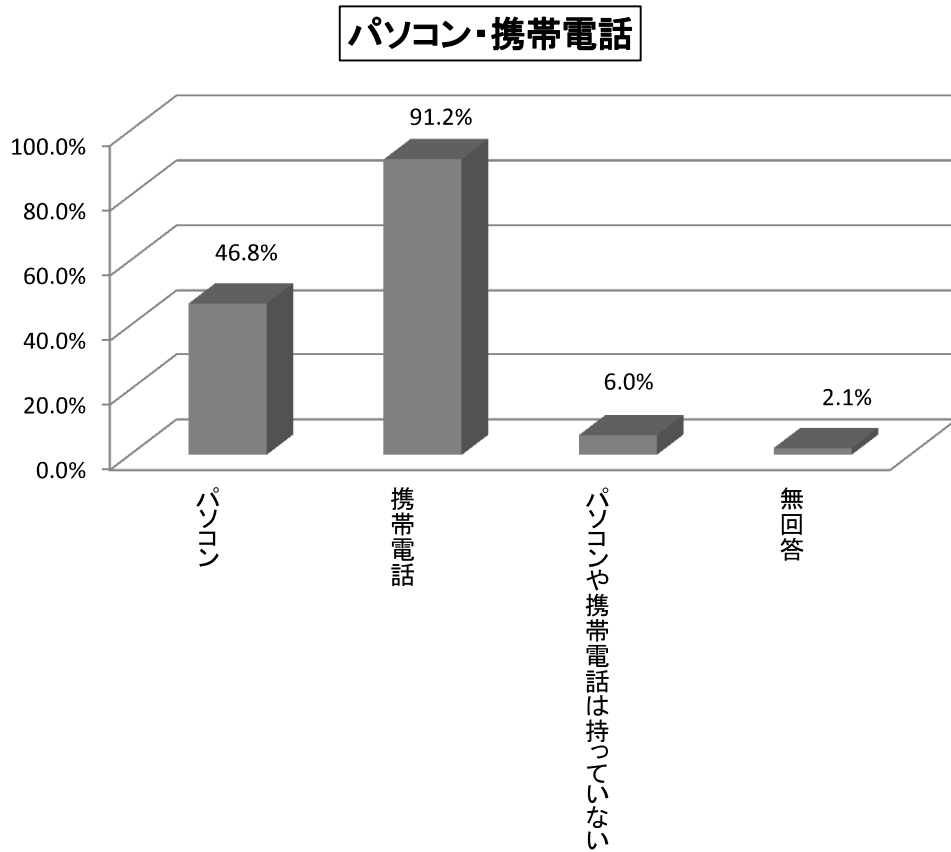


[複数 回答数 445]

東大阪市のホームページにアクセスしたことがある人が、充実すれば良いと回答した割合が多い順に、「イベント情報」44.0%、「くらしのガイド」42.0%、「トピックス」38.7%、「市政だより」32.6%、「国際情報プラザ」27.6%となっている。

Ⅲ 東大阪市の情報化について

問14 あなたの世帯では、パソコンや携帯電話がありますか。(〇はいくつでも)



[複数 回答数 1,540]

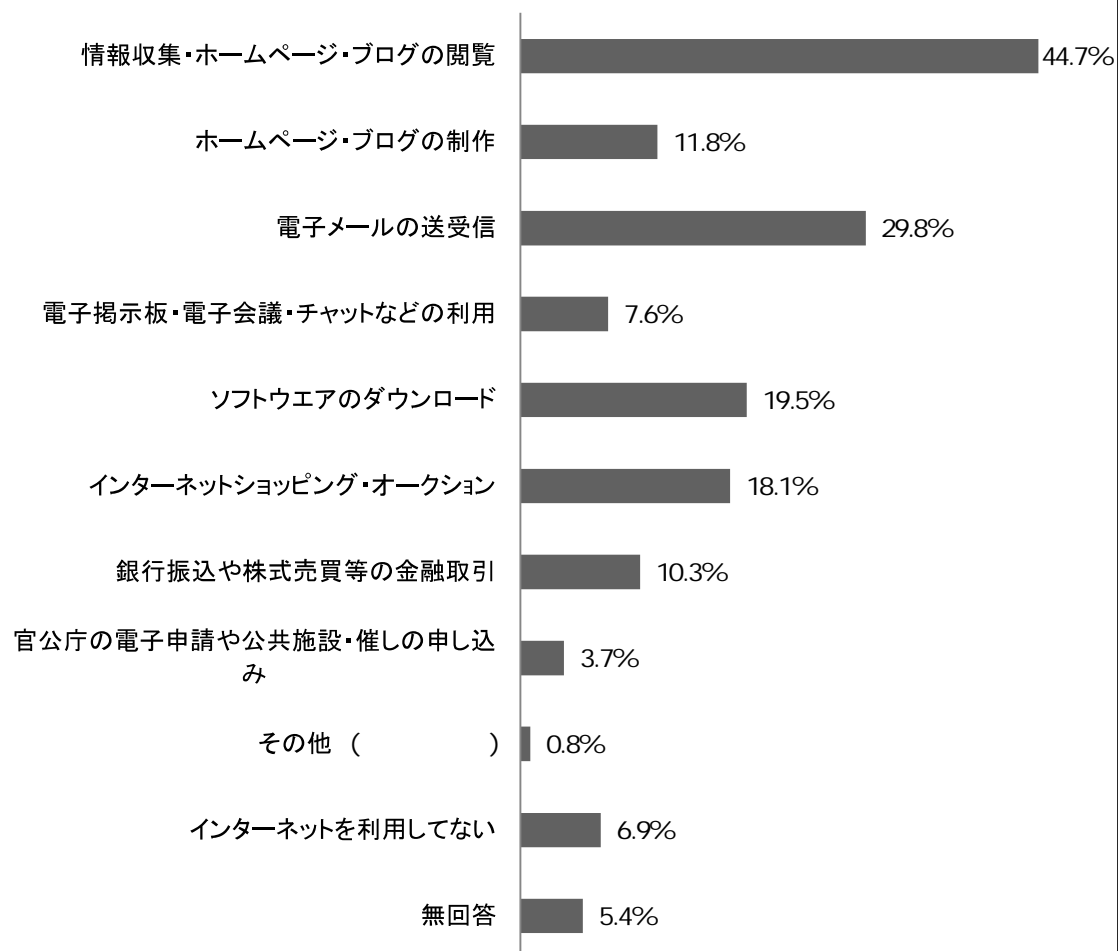
世帯内で、「携帯電話」を持っているのは91.2%となり、「パソコン」を持っているのは46.8%となっている。

「パソコンや携帯電話は持っていない」世帯は、6%となっている。

(問14で「1 パソコン 2 携帯電話」があると回答された方[該当数1,415]に、おたずねします。)

問14-2 パソコンや携帯電話によりインターネットを使用して、どのようなサービスを利用されていますか。(〇はいくつでも)

インターネットを利用したサービス



[複数 回答数 1,415]

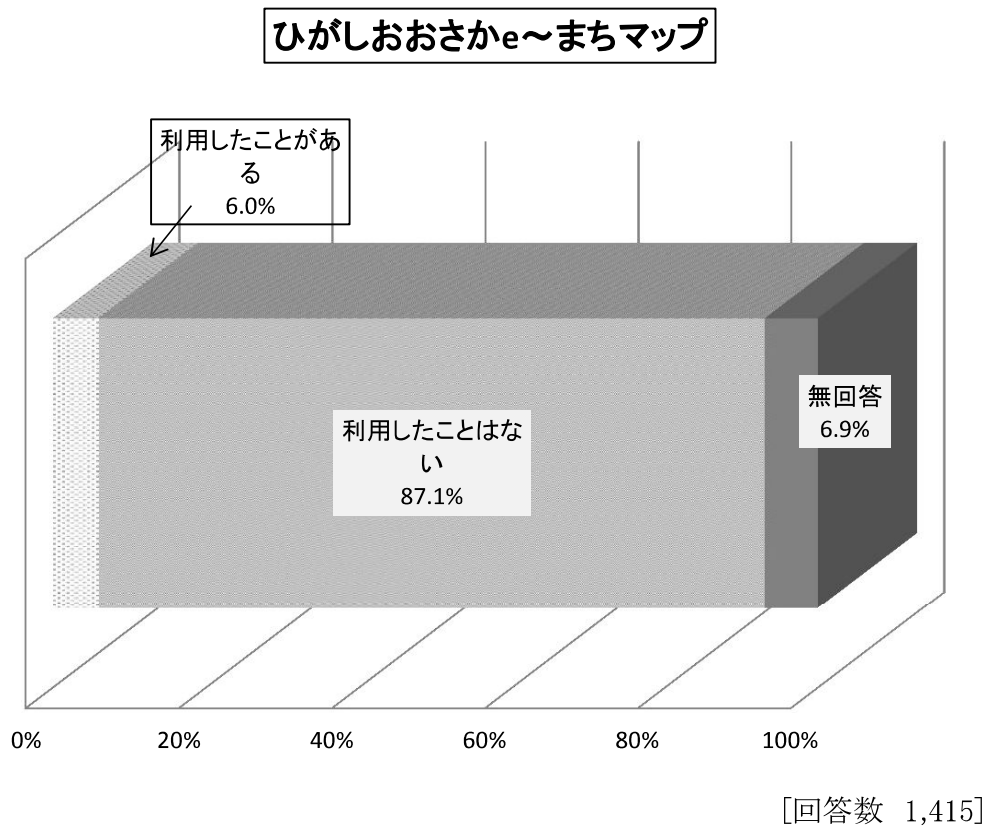
携帯電話やパソコンを使用した、インターネットサービスの利用で多いのは、「情報収集・ホームページ・ブログの閲覧」44.7%、ついで「電子メールの送受信」29.8%、「ソフトウェアのダウンロード」19.5%、「インターネットショッピング・オークション」18.1%の順となっている。

(問14で「1 パソコン 2 携帯電話」があると回答された方[該当数1,415]に、おたずねします。)

問14-3 市のホームページに、市内の施設情報やみどころ情報などを掲載した地図

「ひがしおおさかe～まちマップ」を公開しておりますが、利用されたことがありますか。

(○は1つだけ)

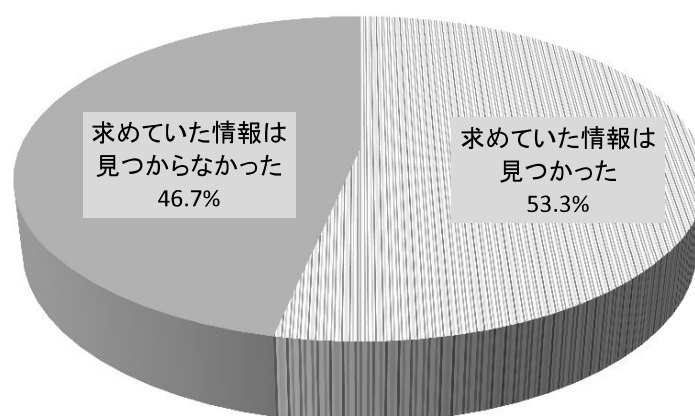


東大阪市ホームページの中にある「ひがしおおさかe～まちマップ」を「利用したことがある」人は、6.0%となっている。

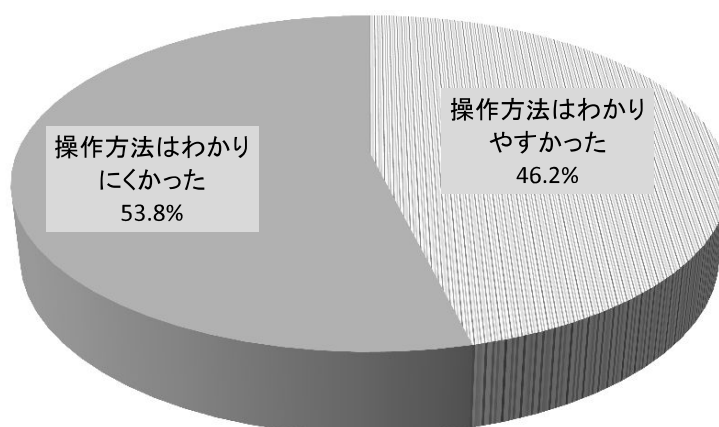
(問14-3で「1 利用したことがある」と回答された方[該当数85]に、おたずねします。)

問14-4 「ひがしおおさかe～まちマップ」を利用して、求めている情報は見つかりましたか。また、操作方法はどのように感じましたか。(○は2つ)

ひがしおおさかe～まちマップの情報



ひがしおおさかe～まちマップの操作

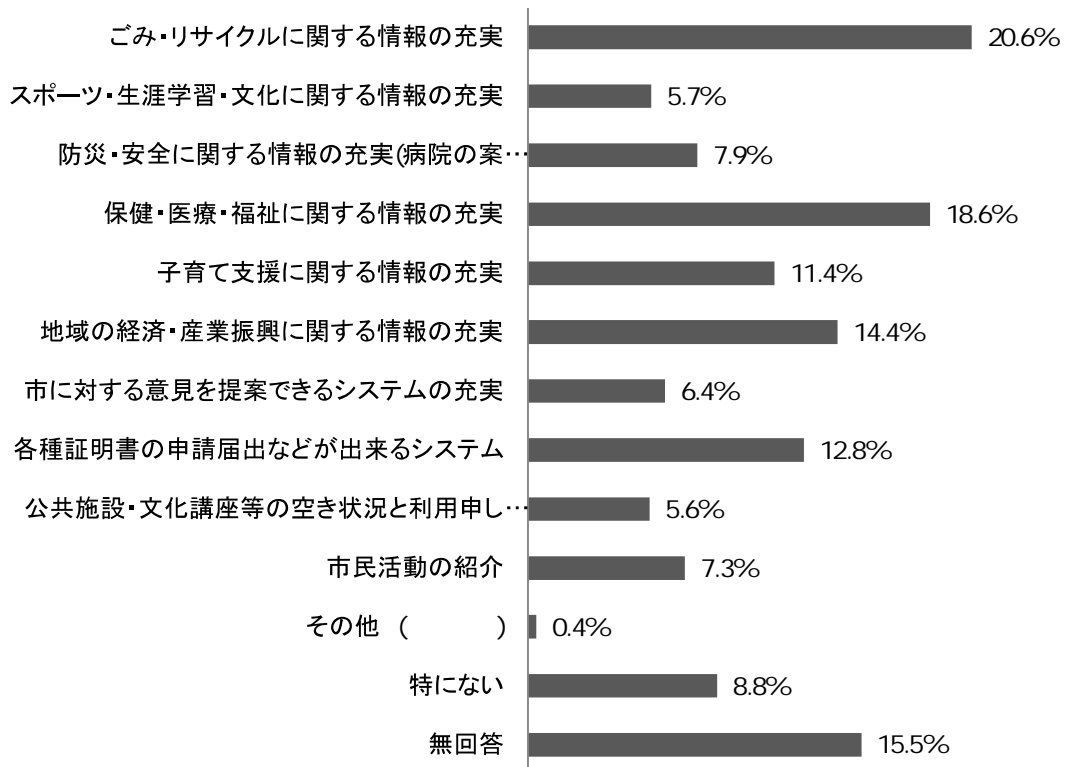


[複数 回答数 85]

問15 あなたは、インターネットを使ったどのような市のサービスを希望しますか。

(○はいくつでも)

インターネットを利用した市のサービス

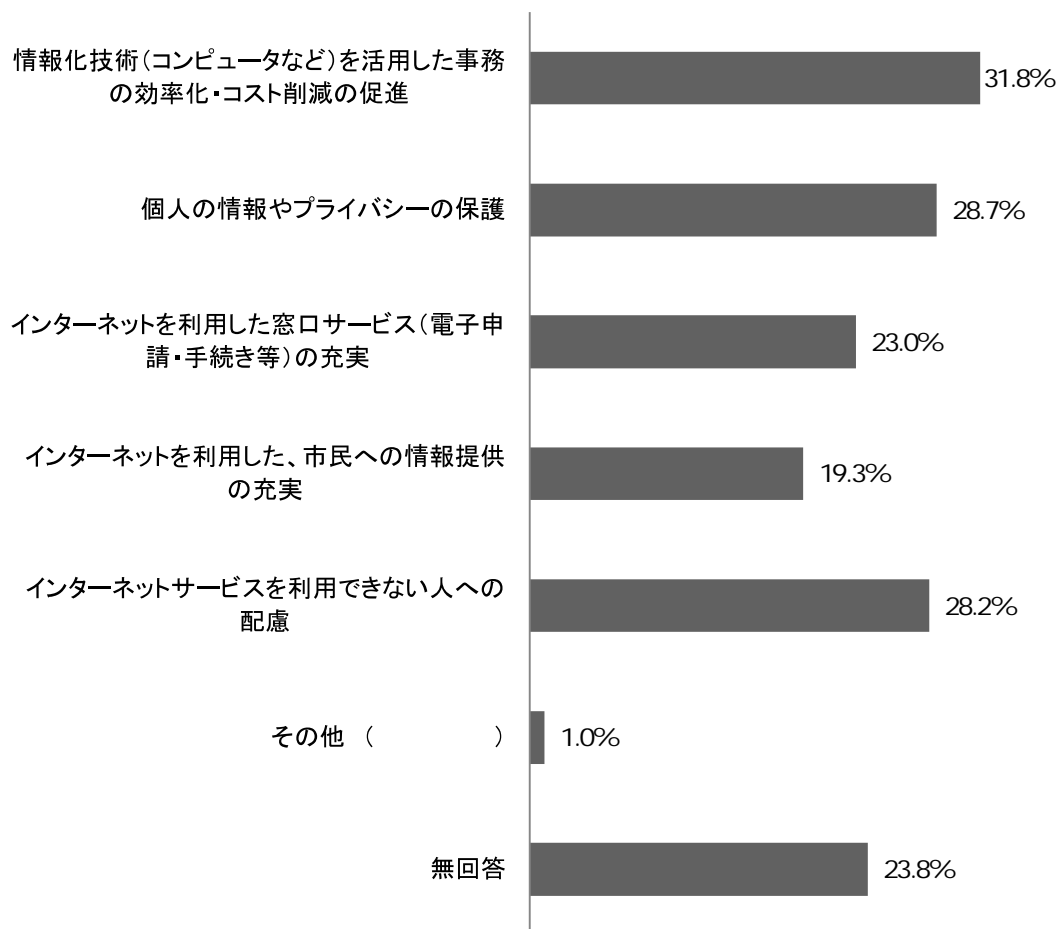


[複数 回答数 1,540]

インターネットを利用した市のサービスで希望するのは、「ごみ・リサイクルに関する情報の充実」20.6%、「保健・医療・福祉に関する情報の充実」18.6%、「地域の経済・産業振興に関する情報の充実」14.4%などとなっている。

問16 あなたは、市が「電子市役所」を目指すうえで重要な点は、何だと思われますか。あてはまるものを選んでください。(〇は3つ以内)

電子市役所を目指すうえで重要な点



[複数 回答数 1,540]

市が「電子市役所」を目指すうえで重要な点は「情報化技術(コンピュータなど)を活用した事務の効率化・コスト削減の促進」31.8%で最も多く、ついで「個人の情報やプライバシーの保護」28.7%となっている。